

女性活躍支援の取組

参考資料 1

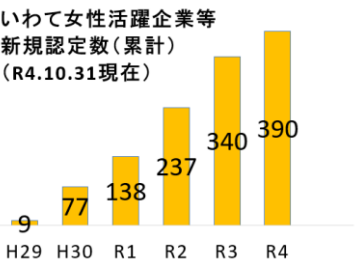
◆いわて女性活躍企業等認定制度（H29～）

⑤ 認定数

① いわて女性活躍企業等認定制度

新規認定数（令和4年10月31日現在）(社)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
ステップ1	2	20	30	45	52	21	170
ステップ2	7	48	31	54	51	29	220
合 計	9	68	61	99	103	50	390



②イクボス宣言実施状況（令和4年10月31日現在）(社)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
企業・団体	34	6	40	46	58	40	13	237
市町村	2	2	3			1		8
国		10						10




◆女性活躍のための経営者研修



男女がともに働きやすい職場環境づくりに向けた経営者等の意識啓発を促す内容のセミナーを開催

事業名	内容
①女性活躍セミナー	〔目的〕 女性活躍に向けた経営者や管理職の理解促進 〔内容〕 女性活躍の必要性やメリットについての講演や、先進的な企業の経営者等からの事例紹介 〔日時〕 令和4年11月9日(水) 〔方法〕 オンライン+参集(1か所)
②女性活躍ステップアップセミナー	〔目的〕 いわて女性活躍認定企業等の取組のステップアップ 〔内容〕 認定企業やえるぼし認定企業の優良事例等の紹介 〔日時〕 令和4年12月8日(木) 〔方法〕 オンライン+参集(1か所)

# ◆ワーク・ライフ・バランスの推進

事業名	内容
①出前講座	<p>〔目的〕 企業や団体が実施する社員研修等を支援</p> <p>〔内容〕 ワーク・ライフ・バランスやアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)などのテーマについて、企業等の研修会へ講師派遣</p> <p>〔派遣企業数〕 15社</p>
②男性社員のワーク・ライフ・バランスの取組の促進	<p>〔目的〕 企業等における男性社員のワーク・ライフ・バランスのモデル事例を創出し他企業等へ波及</p> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定制度ステップ2の取得企業(4社)へ委託し、モデル事例を創出</li> <li>・ 成果発表会(令和5年2月14日(火))やWEBでの情報発信により他企業へ波及</li> </ul> 
③働きやすい職場環境づくりに取り組む企業等の情報発信 <b>R4新規</b>	<p>〔目的〕 高校生や大学生等が、認定企業等に注目して就職活動を行うよう情報発信することで、若年女性の県内定着及び企業等の取組を促進</p> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定企業等(10社)の取組や雰囲気等をPRする動画を作成し、HP等で発信</li> </ul>

# ◆女性のキャリア形成の支援（女性のエンパワーメント研修）

事業名	内容
①ロールモデル提供セミナー (若手女性社員対象)	<p>〔目的〕 キャリアプランの具体化やキャリアアップへの意識醸成</p> <p>〔内容〕 ロールモデルとなる女性の体験談の発表やグループでの意見交換</p> <p>〔日時〕 令和5年1月16日(月)</p> <p>〔方法〕 オンライン+参集(県内4か所)</p> 
②ステップアップ支援セミナー (中堅女性社員対象)	<p>〔目的〕 目指すリーダー像の確立やリーダーとなる意識を醸成</p> <p>〔内容〕 リーダーに必要な心構えの講義やグループワーク</p> <p>〔日時〕 令和5年1月31日(火)</p> <p>〔方法〕 オンライン+参集(県内4か所)</p> 

○岩手県男女共同参画推進条例（平成14年10月9日条例61号）

岩手県男女共同参画推進条例

目次

前文

第1章 総則（第1条—第8条）

第2章 男女共同参画の推進に関する基本的施策（第9条—第22条）

第3章 岩手県男女共同参画審議会（第23条—第31条）

第4章 雑則（第32条）

附則

第3章 岩手県男女共同参画審議会

（設置）

第23条 男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議させるため、知事の諮問機関として岩手県男女共同参画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会は、男女共同参画の推進に関する重要事項又は男女共同参画の推進に影響を及ぼすと認められる重要事項について、必要があると認めるときは、知事に意見を述べることができる。

（所掌）

第24条 審議会の所掌事項は、次のとおりとする。

（1） 男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策に関すること。

（2） 前号に掲げるもののほか、男女共同参画の推進に関する施策又は男女共同参画の推進に影響を及ぼすと認められる施策に関すること。

（組織）

第25条 審議会は、委員20人以内をもって組織し、委員は、男女共同参画に関し優れた識見を有する者及び関係行政機関の職員のうちから知事が任命する。

2 前項の場合において、男女のいずれか一方の委員の数は、委員の総数の10分の4未満とならないものとする。ただし、知事がやむを得ない事情があると認める場合は、この限りでない。

（任期）

第26条 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長）

第27条 審議会に、会長を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第28条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（部会）

第29条 審議会は、専門部会を設けることができる。

2 専門部会に部会長を置き、会長が指名する委員がこれに当たる。

3 専門部会に属すべき委員は、会長が指名する。

（庶務）

第30条 審議会の庶務は、環境生活部において処理する。

（会長への委任）

第31条 この章に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

## 岩 手 県 男 女 共 同 参 画 審 議 会 運 営 規 程

（趣旨）

第 1 条 この規程は、岩手県男女共同参画推進条例（平成 14 年岩手県条例第 61 号。以下「条例」という。）第 31 条の規定により、岩手県男女共同参画審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（審議会の招集の通知）

第 2 条 会長は、審議会を招集するときは、あらかじめ、会議の日時、場所及び付議事項を委員に通知するものとする。

（審議会の公開等）

第 3 条 審議会の会議は、公開とする。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に該当する場合には、議長が審議会に諮って、これを公開しないことができる。

- （1）情報公開条例（平成 10 年岩手県条例第 49 号）第 7 条各号に掲げる情報に該当すると認められる事項について調査審議する場合
- （2）当該会議を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営に著しい支障を生ずることが明らかに予想される場合

（傍聴人に対する指示）

第 4 条 議長は、傍聴人に対し、必要な指示をすることができる。

（意見の聴取）

第 5 条 議長は、議事の調査審議に関し、特に専門的な意見を聴く必要があると認めたときは、審議会に諮って、関係者に出席を求めて意見を聴くことができる。

（採決）

第 6 条 議長は、議題について採決しようとするときは、その議題及び採決する旨を会議に宣告するものとする。

- 2 採決は、挙手又は投票の方法によるものとし、議長は、そのつど会議に諮って決定するものとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、議題について出席委員に異議がないと認めるときは、議長は、これを確かめた後に採決の手続を省略して、可決の旨を宣告することができる。

（議事録の作成）

第 7 条 審議会は、会議の議事について、そのつど議事録を作成するものとする。

- 2 前項の議事録には、次の各号に掲げる事項を記載するものとする。
  - （1）開催の日時及び場所
  - （2）出席者の氏名
  - （3）議事の概要
  - （4）前各号に掲げるもののほか、必要と認められる事項

この規程は、平成 14 年 11 月 22 日から施行する。